

2023年3月13日
商工中金

地域金融機関と協調し、株式会社オキサイド様のクロスボーダーM&Aを 金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（甲府支店）は、株式会社オキサイド様（本社：山梨県北杜市、代表者：古川 保典様）に対し、横浜銀行および山梨中央銀行と協調し、クロスボーダーM&Aに必要な資金14億円を融資しました。

同社は、2000年（平成12年）に創業した単結晶、光部品およびレーザ光源装置の開発・製造業者です。同社の紫外レーザは半導体検査装置に用いられており、精密さが求められる半導体検査工程において重要な役割を果たしています。また、同社が提供しているLGS0単結晶は、がんの早期診断に用いられる最先端画像診断装置PETに採用され、世界中のがん治療の現場で活用されています。

今回、同社は調達した資金を活用しイスラエルの結晶メーカーであるRaicol Crystals Ltd.社の発行済株式取得による完全子会社化を行いました。本件により事業の分野拡張と成長加速、二社の事業分野と営業面におけるシナジー効果と競争力の向上が期待できます。

商工中金は、本社工場への訪問や経営者等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上のためには、本件子会社化による事業拡大が必要と考え、地域金融機関と協調して、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社オキサイド様の概要】

所在地	山梨県北杜市武川町牧原1747番地1	資本金	1,734百万円
代表者	古川 保典様	従業員数	193名(2022年8月現在)
業種	単結晶育成/レーザ装置製造業	設立	2000年10月